

標記運動其後ノ経過左ノ通り

記

一、債下解雇及對嘆願書提出ノ状況

前報中央委員會ノ決議ニ基キ熊本委員長以下七十名ノ代表
ハ八月三十日正午市電氣局ニ貞田労働課長ヲ訪問シ 別記
嘆願書ヲ提出シ種々交渉スル所アリタルカ状況左ノ通り

一、日時 正午ヨリ午後三時三十分迄

一、場所 電氣局會議室

一、代表者 熊本以下七十名

一、局會見者 貞田労働課長 赤羽、吉田両係長

一、會見内容

熊本ヨリ本日伺ヒタルハ先般末新聞紙ニ傳ヘラレツ、アル
電氣局ニ於テ今回赤字更生案ノ爲メ従業員ノ敵首及本給並
ニ諸手當削減方ヲ傳ヘラレ居ルノデ吾々ハ先日東京市ニ舉

本助役ト會見シ其ノ真意ヲ窺ヒタルハ具体的ニハ明言ナキ
モ當局ノ案ハ敵首本給削減ヲ行ハントスルカ如キ意味ヲ述
ベタル處メ却テ人心ヲ動搖シタリキタト嘆願理田ヲ述ベ本
日ハ吾々ハ局長ニ會見シ従業員ノ立場ナル事情ヲ訴ヘ不案
ノ一掃ヲ一日モ早カラシメラシムル事ヲ仰願ヒスル答デアツ
タ局長ハ病氣ノ爲メ休トノ事ナル故ハ課長ヨリ吾々ノ趣旨
ヲ充分仰傳ヒテ願ヒタイ、吾々ハ電氣局ニ對シ電氣局財政
更生案ハ内外債着替若シハ利拂問題錢道補填金等々ニ就テ
根本的對策ヲ講セスシテハ斷シテ電氣局更生ハ出来サル旨
ヲ屢々提案シタル処デアル 最後ニ吾々ハ

一、敵首ヲ行ハガルコト

一、本給及手當ヲ削減セガルコト

ノニ項目ヲ本日嘆願ニ伺ツタ次第デアルト速ニ別紙嘆願書
ヲ提出セリ之ニ對シ